

部局名	上下水道局	所属名	建設課	所属長名	加藤 幹郎	電 話	483-6157
-----	-------	-----	-----	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	9837		事務事業名称	西八千代北部特定土地区画整理公共下水道整備事業						短縮コード	経常	9837	臨時	
予算区分	会計	62	公共下水道事業会計_資本的支出	款	01	資本的支出		項	01	建設改良費	目	01	公共下水道施設拡張費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		下水道法							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
西八千代北部特定土地区画整理事業に伴う,汚水管渠・雨水管渠の整備														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	6本の柱（章）	05	第5章快適生活都市をめざして						
新市街地関連事業（新市街地・既成市街地）の污水施設及び雨水施設を整備することによる,快適な生活環境を目指す。						大項目（節）	04	第4節下水道						
						中 項 目	01	1. 下水道						
						小 項 目	02	(2)汚水排水の整備						
							03	(3)雨水排水の整備						
						細 項 目	01	①污水施設の整備拡充						
							01	①雨水施設の整備拡充						
					実施計画の計画事業	5085	西八千代北部地区公共下水道事業（污水）							
						5088	西八千代北部地区公共下水道事業（雨水）							
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	西八千代北部特定土地区画整理事業区域における汚水管渠・雨水管渠整備事業							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： 新市街地関連事業（新市街地・既成市街地）の汚水管渠・雨水管渠の整備							
	※平成24年度に計画していること： 新市街地関連事業（新市街地・既成市街地）の汚水管渠・雨水管渠の整備							
意図 （何を狙っているのか）	汚水管渠の整備により汚水を衛生的に排除,また雨水管渠の整備により浸水被害を抑えることにより,生活環境を整える。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	2 2 年度	2 3 年度		2 4 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	汚水管渠整備事業	m	7,644.59	11,002.84	3,644.43	11,146	
	指標 2	雨水管渠整備事業	m	3,040.2	2,673.06	400.15	1,975	
	指標 3							
活動指標	指標 1	汚水管渠整備	m	7,644.59	11,002.84	3,644.43	11,146	
	指標 2	雨水管渠整備	m	3,040.2	2,673.06	400.15	1,975	
	指標 3							
成果指標	指標 1	汚水管渠整備延長	m	7,644.59	11,002.84	3,644.43	11,146	
	指標 2	雨水管渠整備延長	m	3,040.2	2,673.06	400.15	1,975	
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード		9837	事務事業名称	西八千代北部特定土地区画整理公共下水道整備事業			所属名	建設課
			単位	2 2 年度	2 3 年度		2 4 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	364, 000	268, 500	76, 000	297, 920	
		県	千円					
		地方債	千円	364, 000	268, 500	76, 000	297, 920	
		一般財源	千円					
		その他	千円					
	主な事業費の内訳			委託料(繰越) 728, 000千円 (汚水・183, 000千円・雨水545, 000千円)	委託料(繰越) 152, 000千円 (汚水・131, 000千円・雨水21, 000千円) 委託料385, 000千円(汚水159, 000千円・雨水226, 000千円)	委託料(繰越) 152, 000千円 (汚水・131, 000千円・雨水21, 000千円)	委託料(繰越) 236, 840千円 (汚水・120, 220千円・雨水116, 620千円) 委託料359, 000千円(汚水134, 000千円・雨水225, 000千円)	
	人件費(B)			千円	8, 584. 5	8, 668	5, 759. 9	
トータルコスト (A) + (B)			千円		736, 584. 5	545, 668	157, 759. 9	
							601, 599. 9	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由					
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている	汚水施設整備及び雨水施設整備は汚水排水の整備・雨水排水の整備として, 上位の施策に結びついている。					
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☐ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	現在, 西八千代北部特定区画整理事業の完了に合わせ公共下水道事業を進めている。					
			☒ 達成していない						
			☐ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	下水道法により, 事業（計画）の実施は市が行うものと義務づけられている。					
			☒ 可能性はない						
			☐ 評価対象外事項						
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい	現状の「対象」・「意図」で汚水排水及び雨水排水の整備に結びついている。					
			☐ 見直す必要がある						
☐ 評価対象外事項									
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある	区画整理事業の進捗等に左右されるため。					
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性はある						
			☒ 可能性がない						
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等						
			☐ 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用						
			☐ I T化等の業務プロセスの見直し						
			☐ 受益者負担の見直し						
			☐ 類似事業との統合・役割見直し						
			☐ 上記以外の方法	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)		
					2		実施主体 (所管部署)		
	⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある						
			☐ ない						

コード	9837	事務事業名称	西八千代北部特定土地区画整理公共下水道整備事業			所属名	建設課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			西八千代北部特定土地区画整理事業の進捗に合わせ、公共下水道事業を進めていく。		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了							
☒ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			事業計画の適正化により、区画整理事業区域内の污水管渠・雨水管渠の整備を図る。
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☒	☐	
			不 変	☐	☐	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など							
区画整理事業に合わせ、快適な生活環境のための整備が望まれている。							

所属長コメント	都市再生機構が施行している区画整理事業内の下水道整備事業であり、区画整理事業主体と調整の基、整備を継続していく。						
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続		現状のまま継続とするが、成果が上がっていない現状があり、進捗状況について区画整理事業と調整すること。				
	☐ 手法プロセスの改革・改善						
	☐ 事業規模の拡大・縮小						
	☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他						
☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了							
☒ 現状のまま継続							